

Guarantee

保証書・取扱説明書

エルジンソーラー電波ウォッチ保証書

* 修理ご依頼品のご持参およびお持帰りの場合の交通費、また、ご郵送される場合の郵送料金及び諸経費はお客様のご負担となります。

エルジンウォッチサービスセンター

有効期限 山口県下関市細江新町2-1
〒750-0017 TEL0832-31-3332(代)
F-00

エルジンサービスセンター 新品交換システムについて

時計の不良状態・複数修理・使用経過年数・修理期間等により、新品交換(有料)を行う場合がございますのでご了承ください。

この度は、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をお読みの上、正しくご愛用下さい。また修理その他のご相談は「お買上店」または「エルジンサービスセンター」で承っております。ご不明な点はお問い合わせ下さい。

■防水時計をお買い上げのお客様へ

ネジ式リュウズに関して

ネジ式リュウズは、完全に締めてからご使用下さい。ダイビング・水泳・水仕事などのご使用の前にリュウズの締め具合を良く確認してからご使用下さい。リュウズがゆるい場合には、防水機能が怪しく、故障の原因となります。※水中や水漏りがあった状態でのボタン操作はできません。

ボタン操作について

水中や水漏りのついたままでは、ボタン操作は出来ません。時計内部に水が浸入して不良の原因となります。

- お買上げ頂きました腕時計は、時計本体、金属バンド又は皮革バンドが直接肌に密着しますので、体質によっては金属アレルギーや皮膚のかぶれを起こすことがあります。その場合は直ちに使用をやめて専門医の診察を受けて下さい。
 - バンドの長さ調整時には力を加える恐れがありますので、取扱説明書をよくご覧になり慎重に作業して下さい。
 - 時計を装着した腕で体を擦ったりと身体を傷つける場合がありますので、このような行為は止め下さい。
 - サウナ風呂など高温の場所で使用すると火傷をすることがありますので、このような場所では使用しないでください。
 - 時計をしたまま激しい運動をしますと、それが原因で破損してケガをする場合がありますので、運動時の使用はやめて下さい。
 - 時計を落として破損した場合は、速やかに破損片等を片付けて下さい。お子様が破損片等(ガラス及び電池等)を飲み込む危険があります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談下さい。
 - 汗及びほこり等により衣類の袖口が汚れることがあります。時計の取り扱い方法をご参照の上快適にご使用下さい。)
- ※専門的な潜水=スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください

保証書

お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
未永くご愛用いただくために、この説明書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

保証書

ご購入1年以内に自然故障が発生した場合は、本保証書と製品を御提示下さいは無料修理いたします。

●保証期間 1年間 ●型番 —
●購入年月日 年 月 日 ●製造番号

お名前	ご住所

●お買い上げ店 大分県大分市細江1丁目5-3
●住 大分県大分市細江1丁目5-3
TEL096-0748-9851 FAX096-0744-5567
●PHONE

※お客様の御住所、御名前は必ずご記入下さい。
※販売店名及び御購入年月日の記入なきものは無効となります。

保証規定

- *保証期間内に正常なご使用状態で、万一故障した場合に無料で修理・調整いたします。
- *修理・調整は保証書を提示の上、原則としてお買い上げ店にご持参の上依頼ください。
- *贈答、転売などにより、お買い上げ店での保証が受けられない場合は、エルジンサービスセンターまでお送りください。
- *ご使用中に生じた外観上の変化(ガラス、ケース、ベルトのキズ等)と革バンド・合成樹脂バンド及び電池などの消耗品は保証の対象外となります。
- *修理の際は、ケース、文字盤、針、ガラス、バンドなどの外装部品に一部代替品を使用させていただきます。
- *この保証書は保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■次のような場合には、保証期間内でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の●欄に記入・捺印のない場合、字句を書き替えた場合。
3. お買い上げの店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元で運んだ後のお取扱、及び輸送中、落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. お客様の誤ったご使用や不注意による故障や損傷した場合。

[注]誤った使用とは非防水時計を水中に入れたり、高温湯がは低温のところに時計を置く場合などを含みます。

受付年月日	修理内容	確認印

■販売店のかたへ
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店に別記保証書を発行する場合は、この限りではありません。

使用上の注意

- ショック ●通常の使用状態でショックや強い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが、落としたり強くぶついたりすると故障の原因になります。
- 磁気 ●家庭用電気製品(テレビなど)程度の磁気では影響のないような静磁場環境になっておりますが、強い磁気発生する器具に近づけると一時的に遅れや動きが生じることがあります。
- 薬品類 ●水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。
- 保管 ●長時間ご使用にならないときは汚れ、汗・水分などを拭き取り、高温多湿の場所を避けて保管してください。

お手入れ方法

- 金属バンドについて汚れや水分はサビの原因になりますので、柔かい吸水性の良い布などでふき取ってください。
- 特に金属バンドについては、時々柔かい歯ブラシを使い、石けん水で部分洗いなどのお手入れをお願いします。

お手入れを怠ると

- 「サビ」
 - ・ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
 - ・表面はきれいでも、すまじに付着した汚れやサビがしみ出し衣類の袖を汚すことがあります。
- 「かぶれ」
 - ・皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。特に金属バンドをお使いの方では、ごまめにお手入れするほか、バンドや樹脂バンドのご使用をおすすめします。
 - ・万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

温度について

- 直射日光が長く当たったり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったりすることがあります。

防水性について

ご購入いただいた時計の防水機能は、文字盤もしくは、裏面に表示しております。ご使用になる前に防水機能をご確認の上、ご愛用下さい。表示のないものは、日常生活防水及び非防水です。

名称	仕様	使用例			
		日常生活防水	水泳	水仕事	潜水
日常生活防水	3気圧(30M防水)	○	×	×	×
日常生活強化防水	5気圧(50M防水)	○	○	×	×
スポーツ防水	10気圧(100M) 15気圧(150M)	○	○	○	×

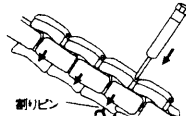
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響が出る場合があります。
- ネジ式リュウズに関して
ネジ式リュウズは完全に締めてからご使用下さい。ダイビング・水泳・水仕事などのご使用の前にリュウズの締め具合を良く確認してからご使用下さい。リュウズがゆるい場合には、防水機能が怪しく、不良の原因となります。
- ボタン操作に関して
水中や水漏りのついたままのボタン操作は出来ません。防水不良の原因となります。
- ガラスのくもりについて
ガラスの表面に水滴がついていると、時計内部と外気の温度差により、ガラス内部にもくもりが生じることがあります。すぐに消える場合、問題ありません。いつまでも消えずに水漏りする場合には時計内部に水が浸入していますので、修理が必要です。

ベルトの調整について

※ベルト調整の際は工具等でケガをされる恐れがありますので十分にご注意下さい。

割りピン方式

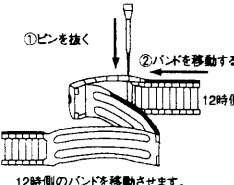
バンドの側面から見て割りピンの割れていない方から先のとがった物(おしピンなど)でピンを押し出して調整します。矢印の刻印にあるコマが外れます。矢印の方向に向けてピンを押し出して下さい。



微調整が可能です。

三折バックル

右図のように穴の中にドライバーなど先のとがった物を差し込み、ピンを抜き移動させますと、サイズ調整が容易になります。(ピンはバネ式ですので飛び出すことがありますので、ご注意ください。)



■取扱説明書をよく読んでご使用下さい■

エルジンソーラー電波時計は、通常の時計機能とは違った機能をいろいろと搭載しております。裏面の取扱説明書をよく読んでご使用ください。

■この時計は日本国内の標準時刻電波を受信する電波時計です■

電波を受信することにより、わずらわしい操作が必要なくなります。裏面の説明をお読みください。

■この時計は、光を電気エネルギーに変えて動くソーラー時計です■

取扱説明書の「ソーラーウォッチの機能について」(下段)をご覧ください。充電レベルに注意してご使用ください。ボタン操作が出来ない場合は、電池容量が不足しています(2秒運針)。時計を光に当てて充電してください。充電量が上がるまで機能は使用できません。ごまめに充電を行えば、安心してご使用いただけます。

ソーラーウォッチの機能について

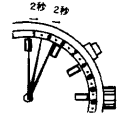
ソーラーバッテリーで稼働しますので、電池交換の必要はありません。※暗闇で針を一時的に止める機能が付いています。※充電不足の時には、2秒運針します。

■パワーセーブ機能付き 一画面 パワーセーブモードについて

3日間以上暗闇に放置すると、針の動きを一時的に止め消費電力を抑えます。光があたること、記憶していた元の時間に復帰します。

■充電警告機能付き

2秒運針の際は充電不足を知らせていますので、十分に光を当ててください。充電後は自動的に通常運針に戻ります。※2秒運針中はボタン操作による強制受信はできません。十分に充電してください。



■充電時間の目安

真夏の直射日光下 100,000ルクスにて	
2秒運針の状態からフル充電まで	約12時間
完全に停止してからフル充電まで	約25時間

*蛍光灯下(20cm)では目安として太陽光下の約10倍の時間が必要です。

■充電上の注意

充電するときは時計が高温になると、故障の原因となりますので、高温下(約60℃以上)での充電は避けて下さい。例)白熱灯、ハロゲンランプなどの光源に近い場所や、ダッシュボードなど高温になりやすい環境下での充電。

光の弱い場所でのフル充電は難しいので、ご注意ください。

■取扱上の注意

[時計は常に充電を心がけてお使いください。] 日常、長袖などを着用して時計に光の当たりにくい環境の方は、充電不足になりやすいので、ご注意ください。時計を外した際は、出来るだけ明るい場所に置くよう心がけてください。おすすめします。<警告> 充電用の2次電池を交換する必要がある場合は、この時計に使用されている2次電池(充電用)以外の電池は、絶対に使用しないで下さい。時計の故障の原因となります。

電池交換について

エルジンソーラー電波時計は電池交換不要です。一般の電池は使用できません。

- 通常の日常生活で太陽電池が受ける光により二次電池は充電されますので、定期的な電池交換は必要ありません。
- 専用の二次電池以外の電池は使用できません。絶対に使用しないで下さい。
- 二次電池の交換が必要となった場合二次電池自体が長年の使用により、性能が落ちた場合など、当社サービスセンターへお申し付けください。
- 電池交換の際、防水検査を行います。(防水検査は別途有料になります)

エルジン ソーラー電波クロノグラフ

F-014(RCW381)

仕様説明

ソーラーバッテリー内蔵(電池交換不要)

暗闇でも6ヶ月稼働(フル充電時)
パワーセーブ機能付(暗闇内3日後に針停止)

(光を当てると、いずれかのボタンを押すと復帰します)

充電警告機能付(2秒運針)

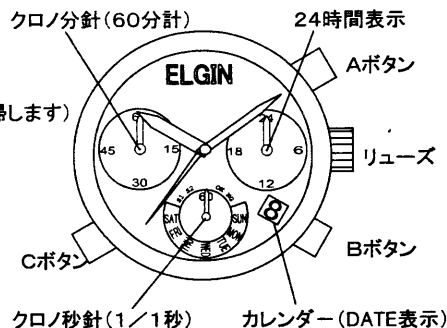
毎日午前1:00から午前4:00に自動受信

6針電波時計

6時小秒針:クロノ秒針及び曜日表示

9時小秒針:クロノ分針

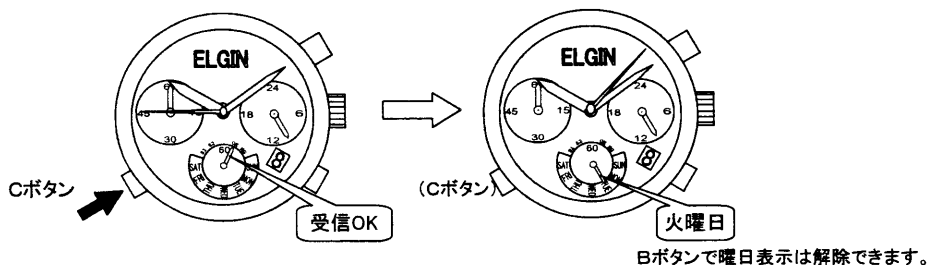
3時小秒針:24時間表示



曜日表示及び受信状態の表示について

① Cボタンを押すとクロノ秒針が直近の受信状態を表示します(OK、NG表示)。

② Cボタンを再度押すか、数秒放置するとクロノ秒針は曜日を表示します。



Bボタンで曜日表示は解除できます。

受信について

毎日午前1:00から午前4:00に自動的に受信を開始します。

※受信状態のチェックは、Cボタンで出来ます(上図)。

任意に受信を開始することが出来ます。

強制受信

① 通常運針時にCボタンを3秒以上長押しします。

② 秒針が12時位置で停止し、受信待機状態に入ります。

クロノ秒針がS1またはS2を表示します。

※ 秒針が12時位置にない場合は、

「針位置の補正」が必要です。

S1 : 40khz
S2 : 60khz

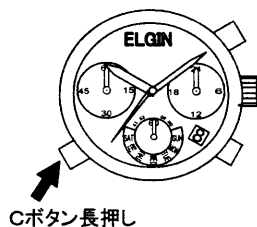
③ 受信には各局3~8分かかります。

④ 受信に成功すると、時刻情報が更新されます。

⑤ 秒針が高速回転し、現在時刻に追いつきます。

※ 受信局の切替または解除をする場合は、Cボタンを長押しします。

(クロノ秒針がNGの位置に移動して受信を停止します。)



Cボタン長押し

クロノグラフ機能のご使用方法

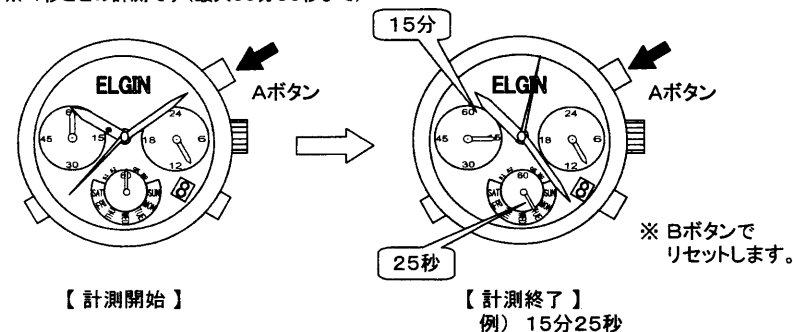
① Aボタンで、ストップウォッチをスタートします。

② 再度Aボタンを押すと針が停止しますので時間を読み取って下さい。

③ Bボタンを押すとリセットされます。

※ 単純計測のみです。スプリット機能はありません。

※ 1秒ごとの計測です(最大59分59秒まで)

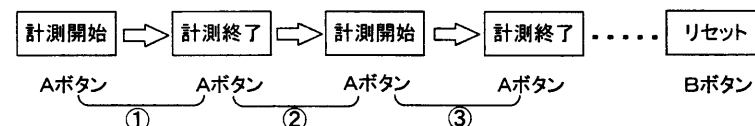


【計測開始】

【計測終了】

例) 15分25秒

※ 計測はリセットするまで、繰り返し行うことが出来ます。



※①③...の累計を積算していきます。(計測終了時の②は積算していません)

針位置補正

何らかのショックや強い磁性などで、針がずれている場合は、針位置の補正が必要です。

※ すべての針を0位置(または12時位置)に揃えて、基準位置を記憶させる作業です。

① リューズを1段階引き上げて、日付を合わせます。(リューズは、2段階設定になっております)

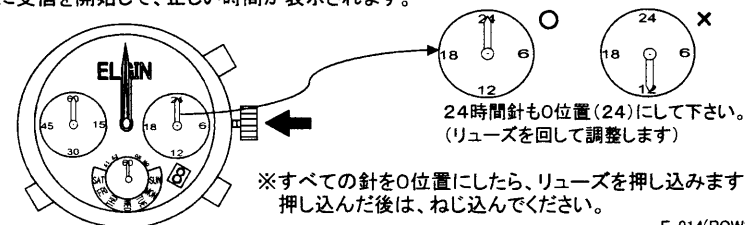
② リューズを2段階引き上げ、秒針が停止します。(リューズを全部引き上げた状態)
Cボタンを1回ずつ押して秒針を1秒ずつ移動させ、12時の位置に持ってきます。

③ リューズをまわして、時分針を12時に合わせます。

④ 6時位置の小秒針、9時位置の小秒針がずれている場合も修正が必要です。
(9時位置の小秒針は、6時位置の小秒針と連動しています)
AボタンまたはBボタンで調整します(Aボタンは順送り、Bボタン逆送り)。
(長押しすると高速回転します)

⑤ リューズを元の位置に押し込みます。
(ねじ込んでください)

自動的に受信を開始して、正しい時間が表示されます。



24時間針も0位置(24)にして下さい。
(リューズを回して調整します)

※すべての針を0位置にしたら、リューズを押し込みます。
押し込んだ後は、ねじ込んでください。

F-014(RCW381)